

令和2年度PTA総務委員メンバー

会員の皆様よろしくお願ひいたします



活動を振り返つてみますと、大田原中学校七十年記念式典、大田原中学校建設検討委員会、大田原中学校区学校運営協議会、新校舎落成式など、様々な活動に携わることができ、とても貴重な経験をさせていただきました。今、私たちは、コロナ禍といた未曽有の環境の中で先の見えない生活を送つておりますが、待ちに待つた新校舎が完成し、明るい話題とともに子どもたちの明るい笑顔が返ってきたようにも感じられます。そして、子どもたちとともにこの難局を乗り越えた先生は、歓喜あふれる体育祭や心に響く起翔祭が開催できる日が必ず来ることでしよう。これまでPTA活動を支えてくださった保護者、地域皆様、校長先生をはじめ諸先生方、そして子どもたちに感謝の気持ちで一杯です。ありがとうございました。

申ご こよ栄るが ごを窓全方協ととに し成養た。全ぎ超職た活の さのかすとな長す。本校勤務は、教諭、教頭、校長としまして計十四年目の勤務と校長となります。現在五十八歳。今後ともよろしくお願ひ申します。

し鞭今とうえ子一本ざ表生国々力が落「まで」新教成記念式典を挙行するこ

上撻後を心いたちとはまます。誠に心かられ感謝いるるにはの同はが前

げをとおの教訓いき時代が永遠に続い申し上げます。皆様方の「指導、教育」に励んでいくく

ますよ。うお願ひ申します。



第 116 号

発行所 大田原市立大田原中PTA
発行者 PTA会長 鈴木浩行
編集 PTA広報部
生徒総数 597名
PTA会員数 564名

PARTIAL INDEX

大田原中学校の教育

令和2年度 PTA総務委員メンバー

大切なのは全力で取り組むこと

（三年一組） 武田 大輝
今年の合唱「ノンコール」は、新型コロナウイルスの影響で音楽会といった練習する時は周りとの距離をとったり、歌う時は必ずマスクを着用したりと、感染防止対策を徹底して取り組みました。制限のある状況の中で「皆とひとつになつて全力で取り組むことの価値」を味わうことができたのは、本当に良かったです。指揮をしながら全員で作り上げた歌を聞くことができた。とても良い思いが出てきました。

今までで一番の演奏

（三年三組） 田代 真奈
今年は、新型コロナウイルス感染症が流行したため、例年にならない小規模な行事となり、名前も「音楽会」へと変わりました。感染症予防を徹底したもののとなり、合唱の練習もソーシャルディスタンスを保ちながらの練習となりました。練習を通してクラスの団結がさらに高まり、本番では今までで一番の演奏をすることができました。最後の行事で初めて指揮者を務め、かなり緊張しましたが、誰とともに心に残る行事になりました。

今年は行事が少なく、クラスのみんなで団結して行うことができる唯一の行事が音楽会でした。最初はみんな気持ち悪がってバラバラで失敗をたくさんしましたし、先生に怒られるものもあり、歌うことなどを諦めることもありました。しかし、練習を重ねることに一人一人の目付きが変わり一つの目標に向かって練習をするようになりました。本番では練習でやつてきたこと以上のものが出てよかったです。

音楽会を通して、クラスのみんなとの絆を深め合うことができ、よい思い出になりました。

が、最後になりますが、私たち生徒が毎日安心して学校生活を送ることで、方々、そして保護者の方々の支えがあつたからです。本当にありがとうございました。

後期を振り返り

後期生徒会長 老谷 理希

後期は新校舎への引っ越しから始まりました。とても快適な環境で生活しています。

さて、後期の一一番大きな行事である音楽会が行われました。新型コロナウイルス感染症の影響で例年とは違う形での開催となりました。しかし、どのクラスも本番の日に向けて練習に励んできました。そのおかげで当日は美しい歌声を響かせることができました。

このような状況で、音楽会という場を設けてくださった先生方に心より感謝を申し上げます。

そして、生徒会で行つたアンケートでは、皆さんの大半にに対する真剣な意見を聞くことができました。この想いを大切に、さらにありますことを願つています。

PTA広報部員紹介

副部長

野小細富手神舟狐平永栗宮佐藤
田谷岡田塚山山塚柳倉田本藤田
めあ久
杏留ぐ拓さ眞美麻直美千香理眞
美美み未み美子紀美里春代絵里

音乐会

音楽会の思い出
三年四組 君島 陽依

今年の起翔祭は縮小され、音楽会として行われましたが、新型コロナウイルス感染症の影響で沢山の行事がなくなつた中、音楽会ができることができたことにとても感謝しています。感染拡大防止のため換気をしたり、マスクをして練習したりしたことがとても記憶に残っています。本番も感染拡大防止のため、ソーシャルディスタンスを保つての合唱でしたが、中止校最後の行事としてとても良い思い出になりました。

路
み出せ大中生
前期生徒会長 橋本
今年度の生徒会入口一ガソ「伝統の継承と未来の創造」新校舎とともに踏み出す新たな一步です。十月份に引っ越しが行われ、生徒一人一人が新たなる目標や期待を胸に新校舎での生活が始まりました。私たち生徒会も新校舎でのルールの話し合いや工事の最高責任者の方にインスタビューや活動を行なつてきました。新校舎には数多くの工夫がなされました。新校舎での生活が楽しみです。

編集後記

記念品木札製作ボランティア

あたまの毎日は感謝
PTA副会長 室井真由美
新校舎落成記念式典の記念品として木札を作成する事となり、作業に携わらせていただきました。新型コロナウイルス感染症の影響で、ほとんどの行事が無くなる中、対策をとりながらの製作になりました。私の三人の子どもたちは、大田原中学校でお世話になり、木札は三年校舎廊下のゆか板が使われていてとまで感慨深い思いになりました。今まででは行事ごとに義務感で参加していきたようなところがありましたが、コロナ禍の中あたりまえではない事が気付かされ使命感を持つて携われた事は、良い経験となりました。製作したような、少し懐かしいような感じもあり、とても楽しく有意義な時間過ごすことができました。この木札の製作にご協力頂きました業者の方々やご尽力くださった先方に心より感謝申しあげます。



あたしの毎日に感謝



木
十



活動を通して A副会長 林 麻一



PTA副会長 林
四年の歴史ある大二

大田原中学校新教室棟落成記念式典



祝 大田原中学校新教室棟落成記念式

日頃より、大田原中学校
同窓会の活動にご協力いた
だきありがとうございました。
す。

新教室棟落成を 祝え

